

## たるみの皮下構造を画像診断学的に診る

国際医療福祉大学三田病院 放射線診断センター 准教授

加齢画像研究所 所長

奥田 逸子 (オクダ イツコ)

座長：金子 紀子 (医) いぶき会 針間産婦人科 院長

### 略歴

川崎医科大学卒業後、国家公務員共済組合連合会虎の門病院  
2010年 国際医療福祉大学三田病院放射線診断センター 准教授  
同年 鈴鹿医療科学大学 客員教授 (兼務)  
2014年 東京科学大学臨床解剖学分野 非常勤講師 (兼務)  
2015年 聖マリアンナ医科大学放射線科 客員教授 (兼務)  
2017年 慶應義塾大学医学部放射線診断科 非常勤講師 (兼務)  
2020年 加齢画像研究所ONI 所長 (兼務)  
2024年 久留米大学医学部解剖学講座 客員教授 (兼務)



### 著書

- ・すぐ実感! 「マイナス10歳」カオキン体操
- ・顔のたるみ しわ 老け 顔太り 自力で一掃! 名医が教える最新1分美顔術
- ・おなか太り 何歳からでも自然とくびれた! 名医が教える 1分美腹スクワット
- ・女性の尿もれ・ゆるみ・臓器脱 自力で克服! 名医が教える最新1分体操大全

### 学会・資格等

日本医学放射線学会専門医・指導医、日本核医学会専門医・PET認定医、日本抗加齢医学会評議員・専門医、日本加齢画像医学会理事長、日本香粧品学会評議員・学術委員、特級コスメティックコンシェルジュ、日本体育協会認定スポーツドクター、日本乳癌検診学会評議員

抗加齢医学や美容医学への関心度は高く、様々なアンチエイジングアプローチが行われており、抗加齢や美容についてのエビデンスを求めた様々な画像解析が行われている。今日の画像診断装置はコンピュータの進歩によって急速な発展を遂げており、複数の検出器が搭載された多列CT (MDCT) や高磁場である3T-MRIが日常診療に用いられている。さらに、画像解析装置であるワークステーションの優れた画像処理能力を活用することで、3次元画像を容易かつ速やかに作成でき、体内構造を立体的かつ詳細に分析しうる。顔面もその一つである。

加齢による顔貌変化は顔面構造物の加齢性変化の積載によって生じる。表面の皮膚だけではなく、表情筋、SMAS筋膜、支持靭帯、脂肪、骨などの皮下内部構造物の変化も関与する。たるみを画像診断学的に診るためには、顔面構造物の解剖とそれらの加齢に伴う生理的变化の特徴を理解することが大切である。

本講演ではたるみに関与する解剖学的構造を概説するとともに、加齢容貌の内部構造について画像診断学的視点から述べる。